

夢をもち 高め合う子

令和6年度 磐田市立磐田北小学校だより第3号 6月7日発行



<第1回学校運営協議会を開催しました>

5月9日に、第1回学校運営協議会を開催しました。
地域の方、保護者の代表者として、17名の委員に御参加いただきました。

学校長からは本年度の磐田北小教育の概要、教頭から安心・安全な教育環境を整えるための取組み等（コドモン資料室参照）主幹教諭からは教育課程の説明をした後、御意見や御感想をいただきました。また、授業も参観していただきました。



○授業参観

- ・低学年から高学年へと、その学年に応じた活気がある授業が多くあった。
- ・どのクラスも先生との信頼関係ができていることが伝わってきた。
- ・授業の中で交流活動（対話）が多く行われていて学校の方向性がはっきりと分かった。
- ・タブレットなどのICTが有効な場面で使われていた。

○環境面

- ・廊下が以前よりすっきりときれいになっていた。整理整頓は生活の基本のため、これからも続けてほしい。
- ・靴やトイレのスリッパ、ロッカー等の整頓の様子から、落ち着いて生活していることが伝わってきた。
- ・低学年棟、管理棟のトイレの改修も進めたい。
- ・掲示されている絵に個性があってよい。どんな掲示がされていくか楽しみにしている。

○その他

- ・朝の挨拶がとてもよくできる。挨拶のキャッチボール（いってらっしゃい→いってきます等）ができることがすばらしい。
- ・フリーデーは、自分で「決める」ということに大きな意味があり、とても良い。
- ・学校の様子を発信していくことが大切である。地域もボランティアという形で協力していきたい。
- ・電話が17時30分から自動音声に切り替わると聞いている。職員が、児童と向き合う時間を多くとれるように工夫してもらいたい。

<5/25 学校公開日>



<民生委員・主任児童委員との懇談会を開催しました>

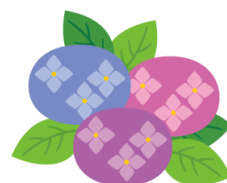
5月24日に、民生委員・主任児童委員との懇談会を開催しました。18名の委員に御参加いただきました。

○平和集会について

- ・平和集会は素晴らしかった。平和集会や慰霊祭は、長い歴史の中で受け継がれてきたもので、守り続けてくれていくことをうれしく思う。今後も続けて欲しい。
- ・お地蔵さんに手を合わせる子供たちが多い。上級生から下級生へ引き継いでいってほしい。
- ・本校の平和教育は身近な事実からの平和教育なので、子供たちにも伝わっている。

○授業について

- ・時代に合った創造性が培われる授業がみられた。
- ・1年生と2年生の集中力の違いに、1年の成長を感じた。
- ・タブレットの使い方について研究され、効果的に使われていた。
- ・子供たちが落ち着いて、先生の話をよく聞いて学んでいた。



○その他

- ・学校は、基礎基本を身に付ける場所である。「挨拶をする」や「時間を守る」、「身の回りの整理整頓をする」等、丁寧に指導していく必要がある。
- ・見付交流センターのロビーや階段などでふざけている児童がいる。バスや公共施設等でのマナーを学校、家庭で指導してほしい。
(学校では、みんなが使う場所、物を大切に使うために、自分たちはどのように行動することが必要かを考える機会をもちました。)

フタバアオイの里親になりました

フラワー委員会の児童が、フタバアオイの里親になりました。フタバアオイとは、京都三大祭りの一つ「葵祭」で使われる由緒ある植物で、本校でも、毎年育てています。

「葵の会遠州」の方たちがフタバアオイのことについて話してくださり、実際に、プランターに植える活動を指導してくださいました。これから、委員会活動の一環として、フタバアオイを育てていきます。



<地域の方から、嬉しい声が届きました>

- ・兄妹で、地域のごみ拾いをしている児童を見掛け、感心しました。
- ・登校中、具合が悪くて困っている下級生に6年生が声を掛け、荷物を持つ等優しく助けている姿に感動しました。
- ・登校中、横断歩道を渡った後、止まってくれた車の運転手さんに頭を下げ御礼をする児童が増えました。

